

平成 30 年度中野区区民公益活動推進基金からの助成事業の決定について

中野区区民公益活動推進基金からの助成事業については、広く区民公益活動に必要な資金を団体へ助成することにより、区民公益活動を推進することを目的とする。

平成 30 年度の中野区区民公益活動推進基金からの助成事業について、中野区区民公益活動推進協議会の審査を経て次のとおり決定した。

1. 中野区区民公益活動推進基金からの助成事業の募集期間

平成 30 年 5 月 28 日 (月) から 6 月 8 日 (金)

2. 中野区区民公益活動推進協議会の審査

7 月 8 日 (日) に、応募団体による公開プレゼンテーション及び事業企画書類について、下表の審査基準に従い総合評価を行った。同協議会においては、評価点 24 点以上の事業を助成金交付候補事業として選定し、その結果を区長へ報告した。

審査基準	配点
1. 区民生活への貢献度 (内容) 基本構想で描く豊かな地域社会づくりと整合し、区民生活の豊かさの向上に貢献する事業であるかどうか。	5 点～1 点
2. 先駆性・創造性 (内容) 先駆的かつ創造的な事業であるかどうか。	(5 点～1 点) × 2
3. 発展性・継続性 (内容) 期待する目的や効果に沿って発展し、より新しい展開につながっていく継続性(基金助成終了後の展望を含む)がある事業であるかどうか。	(5 点～1 点) × 2
4. 実行可能性 (内容) 計画全体に無理がなく、実行可能な方法であるかどうか。	5 点～1 点
5. 区民ニーズの把握 (内容) 区民ニーズを把握し、需要がある事業かどうか。	5 点～1 点
6. 経費の妥当性 (内容) 申請経費が適当であるかどうか。	5 点～1 点

3. 交付決定事業（団体）6事業（申請事業（団体）7事業）

	団体名	事業名	事業内容	申請額	助成額
1	特定非営利活動法人 なかのドリーム	障がいや病気を持つ子どもの「きょうだい」支援シンポジウム	障害や病気を持つ子どもの「きょうだい（兄弟姉妹）」支援にむけて、当事者や医師による講演会と、当事者の親によるシンポジウムを開催する。	63,000	63,000
2	特定非営利活動法人 わかみやクラブ	like cures like 推進	発達に課題のある子どもの保護者の交流の場を設けるとともに、ペアレントメンター養成のための研修を実施する。また、地域の理解促進啓発のためのシンポジウムと、職業体験（プレジョブ）を行う。 (前年度に続き、3回目の助成)	200,000	200,000
3	一般社団法人 ねこのて	わいわい こども食堂	バランスの良い食事を楽しむ機会を得にくい人々を対象に、栄養バランスの取れた夕食を低価格で提供するとともに、学生ボランティアや地域住民など、さまざまな人との交流を促進する。 (前年度に続き、3回目の助成)	300,000	300,000
4	NPO 法人 中野・環境市民の会	農といえる中野！/中野・内藤とうがらし普及プロジェクト（中野のまちのでんきとごはん 第4弾発展編）	農に携わる環境と、歴史に基づいた食育及び新しいまち文化の創造を目指し、江戸東京野菜の内藤とうがらし苗の配布・販売等の普及啓発活動を行う。 (前年度に続き、3回目の助成)	300,000	300,000
5	一般社団法人 おせっかい協会	みんなで中野をキレイにして仲良く学ぼうプロジェクト	毎週日曜日の朝に実施する清掃活動を通して、区民相互の交流の活性化と美化意識の向上を図る。	218,666	72,000
6	中野区立第四中学校 花火大会実行委員会	中野区立第四中学校花火大会	中学生とPTAが連携し、事業「花火大会」を実施し、中学生と地域住民との交流を図る	60,000	60,000
不 交 付	NPO法人 日本ダンス振興会 DANPARA	ダンスアラカルト「QUEST vol.7 紬絆～輪廻の記憶～」	年齢、ダンス歴、障害の有無などの垣根無く、成人ならだれでも参加できるダンスイベントの開催によって、心身ともに健康で希望に満ちた地域の発展を目指す。	300,000	0
合計				1,441,666	995,000